

(様式2)

「京丹後市新火葬場建設基本設計」(案)の概要

1 趣旨について

京丹後市内の火葬場は、竹野川斎場・網野火葬場・久美浜火葬場の3箇所ですが、何れも長期稼動に伴う経年的な劣化によって機能の低下が否めない上に、今後の高齢化社会に伴う火葬件数の増加が予想されるため、本市では早期の供用開始を目指して新火葬場建設事業を進めてきました。平成24年3月には建設予定地を決定し、6月には都市計画決定、設計業者の決定を行っています。

建設基本設計では、利用者である市民の意見を反映しながら、周囲の景観によくマッチし、荘厳で清潔感溢れる新たな火葬場のイメージを構築しつつ、京丹後市の現状を踏まえた適正な火葬業務を遂行できる新火葬場の設計を行うことを目的としています。

2 内容について

事業概要・施設整備の基本理念・コンセプト

最後に帰ってくる場所：丹後のふるさと・森の火葬場をコンセプトとし、親密でパーソナルな遺族が得心の行く見送りができること、遺族・会葬者に親切な施設、管理・運営のしやすい施設であることを設計上重視するポイントとしています。

敷地概要・建物概要

峰山町赤坂地内の敷地の中に、鉄筋コンクリート造、建築面積約1,830㎡、人体炉4炉、汚物炉1炉を備える火葬場を建設します。

現況写真・現況図

配置計画

南向きのコンパクトな配置とし、風向や積雪にも配慮した配置計画としています。

外構計画

建物と道路の間に樹林帯を設け、道路側からの視線を遮蔽するとともに景観との調和を図ります。

平面計画

到着玄関とお帰り玄関を別に配置、火葬炉2炉ごとに個室化し、見送りから収骨までを一室で行うユニット型お別れ室を2室配置、火葬集中時にも4組の会葬に対応可能な4つの待合室を配置するなど、会葬者のプライバシーに配慮した平面計画としています。

立面計画

断面計画

各部計画

面積表